

---

# Box

CRABAT

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Box

### 【Nコード】

N5212M

### 【作者名】

CRABAT

### 【あらすじ】

あなたの目の前に透明な箱。

それがあなたの心を表すか、否か。

## （前書き）

たまたま思い浮かんだ物をただ適当に繋いだ様なものです。  
少しでも面白いと感じていただけたら幸いです。

あなたの目の前に箱がある

とても透明な箱

触れてなければすぐになくなってしまいそうな程に透明な箱。

その箱の中にあなたの心を流し込んでいく。

あなたの心はその感情に合わせて鮮やかな色合いを見せる。

例えばの話。

あなたは喜びを色で表すなら何色にしますか？

私自身ならそれは黄色です。

同じように悲しみなら青、怒りなら赤紫、楽しさなら黄緑。

しかしこれは私自身の主観であり、人によつては違うことでしょう。人によつては無関心にさえ色があるでしょう。

さて、それぞれの色を一つの透明な箱に流し込みましょう。

あなたが今まで生きてきたうちに感じた分その色を注ぎ込みましょう。

さて、あなたの箱は何色になりましたか？

透明な箱は透明を失い

注がれた色に染まりました。

その箱は何色ですか？

その箱の色はあなたの感情の何に一番近い色ですか？

おそらくその色に一番近い感情があなたの表層心理でしょう。

では

その箱は満たされていますか？

その箱が満たされているかが、あなたの深層心理を表しているのでしょうか。

しかし、果たしてその箱が満たされているかがあなたにはわかるのでしょうか？

元の箱の形は？

もし見えたとしても

もしかしたらその箱を含めて色を注ぐあなた自身も  
大きな箱の中なのかも知れません。

結局。

深層心理は誰にもわかりません。

他人にも

親族にも

私にも

あなたにも

## （後書き）

少し内容の話を

オチについてですが、箱の形はわからない。

これは結局、自分のことであつても深層心理はわからない。  
深層心理は意識しても無意識のモノと言ふことです。

こんな物ですが。

これで初投稿とさせていただきます。

もし感想を書いてくださったら嬉々としますw

それでは今回はここで。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5212m/>

---

Box

2010年10月10日03時26分発行